

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月 26日

水戸市長 様

提出者

住 所 水戸市双葉台3-3-10

氏 名 水戸済生会総合病院

院長 生澤 義輔

電話番号 029-254-5151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和6年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	水戸済生会総合病院
事業場の所在地	水戸市双葉台3-3-10
事業の種類	医療業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	160.00t	全処理委託量	160.00t
自ら再生利用を行う特別管理特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	160.00t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ホリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 177.94t 前年度 164.08t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) 令和2年4月1日から電子マニフェスト運用開始済み。遺漏等が無いよう運用している。	

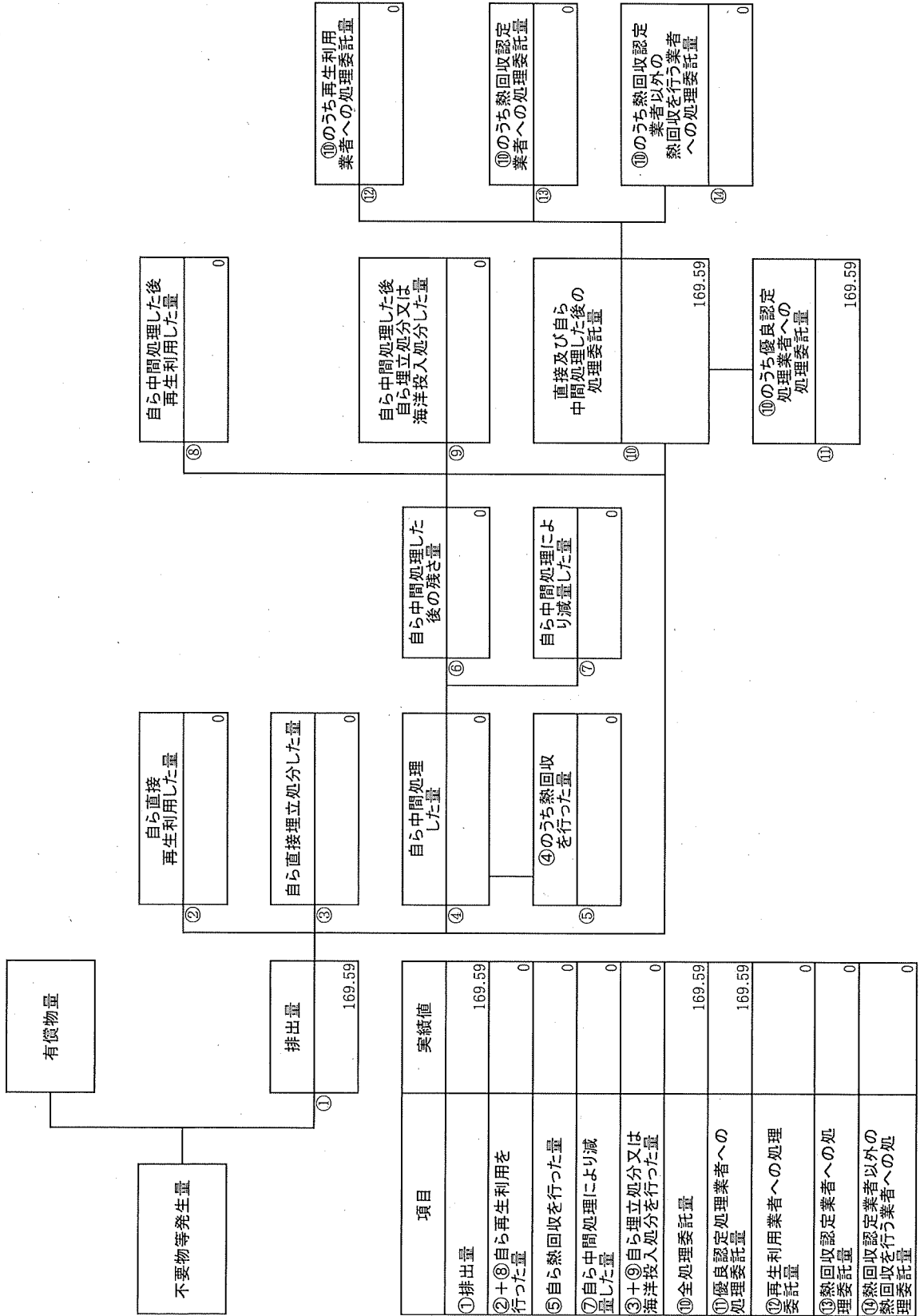
※事務処理欄	
--------	--

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2面入力支援用シート〕

名 称	計 画 実 施 状 況										① 排出量		
	② 自ら直接発生利用した量 (a)	③ 自ら直接処分した量 (b)	④ 自ら中間処理した量 (c)	⑤ ④のうち、焼却を行った量 (d)	⑥ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (e)	⑦ ④のうち、焼却を行った量 (f)	⑧ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (g)	⑨ ④のうち、焼却を行った量 (h)	⑩ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (i)	⑪ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (j)	⑫ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (k)	⑬ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (l)	⑭ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (m)
特別管理産業廃棄物の種類	① ④のうち、焼却を行った量 (a)	② ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (b)	③ ④のうち、焼却を行った量 (c)	④ ④のうち、焼却を行った量 (d)	⑤ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (e)	⑥ ④のうち、焼却を行った量 (f)	⑦ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (g)	⑧ ④のうち、焼却を行った量 (h)	⑨ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (i)	⑩ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (j)	⑪ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (k)	⑫ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (l)	⑬ ④のうち、焼却以外の方法で処理した量 (m)
廃油													
炭酸													
廃アルカリ													
感染性廃棄物	169.59										169.59		
廃PCB等													
POB汚染物													
POB処理物													
指定下水道汚泥													
鉱さい													
廃石綿等													
燃え殻													
ばいじん													
廃油(廃溶剤)													
汚泥(金属等を含むもの)													
炭酸(金属等を含むもの)													
廃アルカリ(金属等を含むもの)													
廃水銀等													
合計	169.59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169.59	0	0

合計

## 計画の実施状況



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。